

平成24年度から衆議院事務局職員採用試験が変更になります。

● *points*

- 採用試験体制を見直し、従前の 種、種、種試験を廃止して以下の試験を実施します(衛視試験は変更ありません)。採用後は能力及び業績により評価され、試験区分に関わらず、昇任、昇格していきます。

- 本会議・委員会等の会議運営・調査等に関する事務、その他議員(議院)活動補佐に関する事務及び一般事務

(大学卒業程度向け試験)

- 衆議院事務局職員採用総合職試験(大卒)
- 衆議院事務局職員採用一般職試験(大卒)

(高校卒業程度向け試験)

- 衆議院事務局職員採用一般職試験(高卒)

大学卒業、高校卒業は受験のための必須要件ではありません

- 議院内警察

(高校卒業程度向け試験)

- 衆議院事務局職員採用衛視試験

- 大学卒業程度向け試験(衆議院事務局職員採用総合職試験(大卒)及び衆議院事務局職員採用一般職試験(大卒))の受験可能年齢が30歳未満(試験実施年度の4月1日現在)までとなります。

上記以外の詳細は決定次第、衆議院ホームページに掲載いたします。

<http://www.shugiin.go.jp/>

職員採用案内をご覧ください。

各試験の詳細は次ページに掲載しております。

<お問い合わせ先>

衆議院事務局庶務部人事課任用係
電話：03(3581)6866(直通)

E-mail：jssaiyou@shugiinjk.go.jp

各試験の詳細は以下の通りです。

総合職試験(大卒)

受験可能年齢	採用試験実施年度の4月1日現在で21歳以上30歳未満 ¹		
試験種目	第1次試験	筆記試験	基礎能力 / 多枝選択式(120分) 専門 ² / 多枝選択式(120分)
	第2次試験	第1回	筆記試験 論文 / 記述式 3題(180分) (1)憲法(1題)(必須) (2)行政法(1題)、民法(1題)、経済学(1題) 又は政治学(1題)(2科目を選択)
		第2回	<input type="checkbox"/> 集団討論試験 <input type="checkbox"/> 個別面接試験
	第3次試験	<input type="checkbox"/> 口述試験	
初任給	月額213,000円程度(平成23年4月1日現在の制度に基づいた場合) ³		

- 1...大卒(見込)者であれば21歳未満でも受験可能。年齢以外の受験資格は現行の通り。
- 2...専門試験の出題範囲:憲法、行政法、民法、刑法、政治学、行政学、経済学、財政学、社会政策、国際関係
- 3...地域手当込み。学歴により加算される場合あり。

一般職試験(大卒)

受験可能年齢	採用試験実施年度の4月1日現在で21歳以上30歳未満 ⁴		
試験種目	第1次試験	筆記試験	基礎能力 / 多枝選択式(120分) 専門 ⁵ / 多枝選択式(120分)
	第2次試験	筆記試験	論文 / 記述式 2題(120分) (1)憲法(1題)(必須) (2)行政法(1題)、政治学(1題)又は経済学(1題) (いずれか1科目選択)
	第3次試験	<input type="checkbox"/> 集団討論試験 <input type="checkbox"/> 個別面接試験	
初任給	月額203,000円程度(平成23年4月1日現在の制度に基づいた場合) ⁶		

- 4...大卒(見込)者であれば21歳未満でも受験可能。年齢以外の受験資格は現行の通り。
- 5...専門試験の出題範囲:憲法、行政法、民法、刑法、政治学、行政学、経済学、財政学、社会政策、国際関係、英語
- 6...地域手当込み。学歴により加算される場合あり。

一般職試験(高卒)

受験可能年齢	採用試験実施年度の4月1日現在で17歳以上21歳未満 ⁷		
試験種目	第1次試験	筆記試験	基礎能力 / 多枝選択式(120分) 作文(60分) ⁸
	第2次試験	個別面接試験	
初任給	月額165,000円程度(高卒、平成23年4月1日現在の制度に基づいた場合) ⁹		
	月額176,000円程度(短大卒、平成23年4月1日現在の制度に基づいた場合) ⁹		

- 7...その他の受験資格は現行の通り。
- 8...基礎能力試験において基準点に達した者のみ作文試験の採点を行う。
- 9...地域手当込み。

衛視採用試験は現在の採用試験と変更ありません。